コスミックエンジニアリング

オートキャリー

大容量発電システム標準装備 **放送事業用 多用途車輌システム**

- HDTV 中継車
- FPU 無線伝送車
- 音声中継車
- FM ラジオカー
- 収録・編集車
- 電波測定車
- 機材運搬車
- ロケ車
- 電源車

小型 HD 中継・伝送車『オートキャリー』　（多用途車輌システムの一例）

大容量発電システムを標準装備し、最大６台のカメラ搭載可能な小型中継・伝送車です。
可変レイアウトの独創的な方法（特許申請第 2013-183624）により、定員乗車（5 ～ 6 名）での移動と、4 ～ 5 名での中継オペレートが可能な広大な車内空間を実現しました。車輌は特別な改造をしておりませんので、（4 又は 5 ナンバー）車検、定期点検整備、保険等が一般の車輌と同じ扱いです。
また、中継業務に使用しない時には、機材を降ろせば通常の貨物車として使用できます。

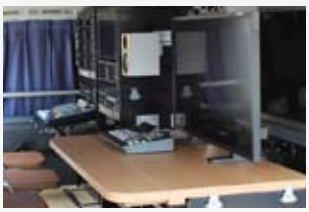
■ 小型車の領域を越えた車内空間と特殊な床構造『キャリーフロア』（特許申請第 2013-183624）

特殊な床構造『キャリーフロア』の採用により、移動時と中継作業時との可変レイアウトを可能にしました。

後部座席をセットして定員（６名）
乗車で移動可能

カメララック（６台収納）と機材
移動時の荷物室

機器ラックを前方へ移動
カメララックを分割し、テーブルを
セット（中継作業の準備）します


大型の作業テーブルと
42 型マルチビューワモニタ

音声席と VE 席

冷房のききが良い快適空間
荷室部分の遮光も完ぺきです。

フローリング材仕上げの『キャリーフロア』
ステンレス鋼板と一体構造で、車体を
補強しています。

４名がゆったりと作業できます

■ 充実の機器装備と随所に便利な装備品を標準で設定

8 入力（最大 12 入力）HD-SDI スイッチャー、キャラクタジェネレータ、ビデオプレーヤ／レコーダ、6 台分の光ファイバーカメラアダプタ、12 入力オーディオミキサ、光伝送機器、IP 伝送機器、25MHz 帯無線機等の搭載ができます。
大容量発電機（6 kVA）、AC100V インバータ、電源パネルがすべて標準で装備されます。

音声ラックと
VE ラック
（ラックサイズ
は最大 25RU）

天井にユーティリ
ティーレール
照明器具等の取付
が可能

助手席用 CN プレートと
後部壁 CN プレート
（AC100V、ビデオモニタ、インカム）

標準装備　大容量発電システムのイン
バータユニットと外部電源受電端子

車内に装備された電源パネル
操作性、視認性が抜群です。

■ 車外設備も充実。中継現場での作業が格段に向上します。機器ラックは中継現場で車外へ降ろして使用する事もできます。

右側スライドドアと機器ラック背面。
継ぎ込みやメンテナンスが楽に行え
ます。

機器ラックは楽々移
動できます。
（特許出願中）

リアゲート通線口

ルーフキャリアに取付けた
地上高 10m 電動ポール。
FPU アンテナの取付けがで
きます。

地上高 5m 簡易ポールリモ
コンカメラや IP 伝送のアン
テナが取付けられます。
（走行時は取り外します）

リアラダーに取付けたカメラコネ
クタ中継ボックス（オプション）

地面に平置きしたカメラコネクタ
中継ボックス（オプション）

経済性、機動性に優れた放送事業用多用途 車輌システム （発電システム標準装備）

ライトバンに発電システムを組み込んで、荷室の床にはレールを埋め込んだ特殊な床『キャリーフロア』(特許出願第 2013-183624) を取り付けた放送事業用多用途車輌です。車輌本体に車のエンジンを利用したオルタネータ式大容量発電システムを標準装備していますので、そのまま電源車としてご使用できるほか、機材の積み替えにより、多種多様に供する事ができる経済車輌です。

発電システム・インバータユニット

● 大容量発電システム、インバータユニット

車内に装備されたインバータユニットです。（最大 10kVA まで供給可能）また、発電機の能力は 4.5kVA、6kVA、8kVA（2,700cc エンジン用）です。
走行中の発電や、エアコンを作動させての運用が可能で、運用中の騒音や振動はどこよりも静粛で、クリーンです。（小排気量の発動発電機にある振動、騒音、異臭、故障や不安定な出力電圧等の心配は全くありません。）

車内の視認性、操作性の良い所に取り付けられた電源パネル

● 大容量発電システムとセットの電源パネル

車内高所に取り付けてありますので常時、電圧・電流の監視ができます。
ブレーカ類、外部商用電源との切り替えスイッチ等がすべて装備されてます。

機器ラックを降ろせば完全フラットな床になりますので、貨物車としてご使用できます。

● 車輌の床に取り付けた『キャリーフロア』（特許出願 第 2013-183624）は、車輌のシャーシの剛性補強もしています。

フローリング材とステンレス鋼板を合わせた強靭な床は、車輌の剛性向上だけでなく、埋め込まれたレールに多種・多様の機材を積み込む事ができます。
機材ラックはしっかりとレールに取り付けられますので、この状態で走行ができます。
また、空の状態ではフラットになりますので、そのまま貨物車としてご使用できます。

機材を載せた状態でリアシートをセットする事ができます。

● リアシートをセットして定員乗車が可能

『キャリーフロア』を取り付けたままリアシートのセットができますので、定員乗車（５～６名）で移動する事ができます。
重量物をレールに固定したままでリアシートの利用ができますので、機材＋人員の移動が可能です。

4(5)ナンバーのまま

● 特殊車輌ではありません

車輌本体に大きな改造をしていませんので、８ナンバー（特殊車輌）登録の必要がなく、車検、保険、下取り等、大きなメリットがあります。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

⚠ 安全に関するご注意	ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

2014.06 版

株式会社 コスミックエンジニアリング

商品のお問い合わせ ： 本社営業部 TEL 042-586-2933（代） FAX 042-584-0314
http://www.cosmic-eng.co.jp/ e-mail c1000@cosmic-eng.co.jp

● 本社 〒191-0065 日野市旭が丘3-2-11 042-586-2933（代） 042-586-2650（SI）